

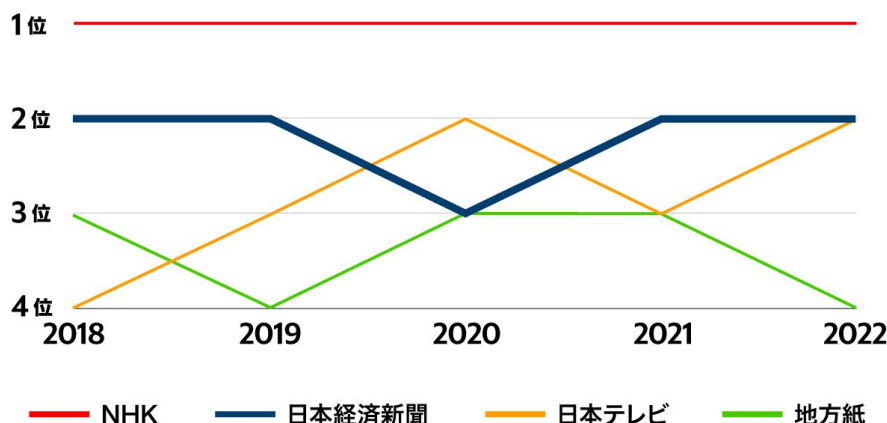
日経、国内メディアの信頼度で新聞トップに

日本経済新聞は英オックスフォード大学ロイタージャーナリズム研究所（RISJ）の実施した2022年の調査で、日本のメディア信頼度に関して国内新聞の中で首位となりました。国内の新聞でトップになるのは信頼度の調査を始めた18年から5年連続です。

同研究所は毎年、主要各国・地域のメディアについて利用者の動向を調査して報告書をまとめています。信頼度は、主要メディアのニュースについて「完全に信頼できる」を10点、「全く信頼できない」を0点とする11段階で測定し、6点以上を付けた「信頼している」人の割合を示しています。

日本のメディアの信頼度は、国内の2015人を対象に調査しました。日経は日本テレビと同じ52%で首位のNHK（57%）に次ぐ2位でした。4位は地方紙（51%）、5位はTBS（50%）で、テレビ東京（49%）は6位でした。全国紙で日経に続いたのは8位の読売新聞（47%）です。

信頼度ランキングの推移

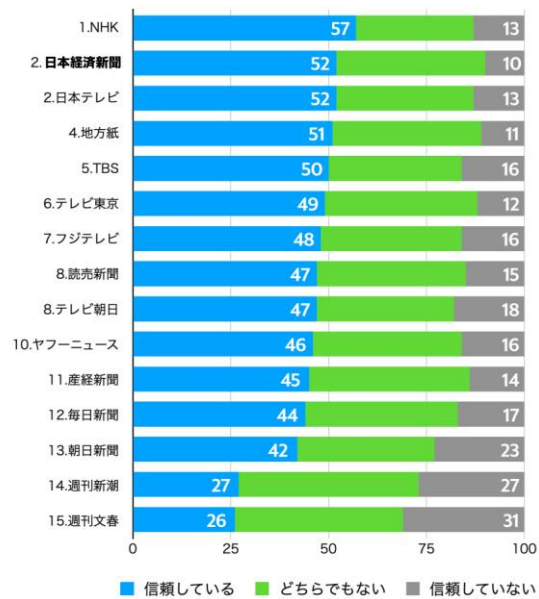


4点以下の「信頼していない」人の割合は、日経は10%で、調査対象の国内主要メディアの中で最も低い水準でした。

報告書は、日経についてオンライン購読の拡大に注力して有料会員数が増加している点に言及しています。

RISJ は、メディアの最新動向や最新テクノロジーなどメディアを取り巻く環境変化を調査研究するため、英オックスフォード大政治・国際関係学部の一部門として 2006 年に創設されました。今回の調査は、22 年 1 月末から 2 月はじめにかけてオンラインでアンケートを実施し、世界 46 カ国・地域でそれぞれ約 2000 人から回答を得ました。

日本のニュースメディアへの信頼度（単位%）



日本経済新聞社について

日本経済新聞社は 1876 年以来、140 年にわたってビジネスパーソンに価値ある情報を伝えてきました。約 1500 人の記者が日々、ニュースを取材・執筆しています。主力媒体である「日本経済新聞」の販売部数は 181 万部、2010 年 3 月に創刊した「日本経済新聞 電子版」をはじめとするデジタル有料購読数は 92 万で、有料・無料登録を合わせた会員数は 500 万を上回っています。